

令和6年度退職教員の紹介

部局名	大気海洋研究所	
氏名	安田一郎	
職名	教授	
本学在職期間	平成9年4月～令和7年3月	
所属	海洋地球システム研究系海洋物理学部門	
専門分野	海洋物理学・水産海洋学	
略歴	<p>昭和57年3月 本学理学部地球物理学科卒業</p> <p>昭和59年3月 本学大学院理研究科博士課程修了、理学修士</p> <p>昭和59年4月 農林水産省水産庁研究部研究科・農林水産技官</p> <p>昭和60年4月 農林水産省水産庁東北区水産研究所・研究員</p> <p>平成4年1月 学位「博士(理学)」東京大学</p> <p>平成5年4月 東北区水産研究所・主任研究官</p> <p>平成6年10月 北海道大学・大学院地球環境科学研究科・助教授</p> <p>平成9年4月 本学・大学院理学系研究科・助教授</p> <p>平成17年4月 本学海洋研究所・海洋生物資源部門・教授</p> <p>平成22年4月 大気海洋研究所に組織替え・教授</p> <p>平成24年4月 本学海洋研究所・海洋物理学部門・教授</p>	
研究内容	<p>I. Yasuda, 1997: The origin of the North Pacific Intermediate Water, J. Geophys. Res., 102(C1), 893-909 https://doi.org/10.1029/96JC02938</p> <p>I. Yasuda, S. Osafune and H. Tatebe, 2006: Possible explanation linking 18.6-year period nodal tidal cycle with bi-decadal variations of ocean and climate in the North Pacific. Geophys. Res. Letters, 33, L08606, doi:10.1029/2005GL025237.</p>	